社会福祉法人
日本キングス・ガーデン

「常総ふれあいの杜」広報誌No.57 2024年冬号（季刊）

# ふれあい通信

常総広域障害者支援施設
『常総ふれあいの杜』
常総市大生郷町1880番地
Tel0297−27−5016
Fax0297−27−5045
www.kings-garden.or.jp
発行責任者藤原裕也
編集員広報委員会

## 日差しを受けて

施設長　藤原裕也

　徐々に寒さが緩み、暖かさを感じるようになってきました。

　感染対策も、ひとまず落ち着きご家族の面会も再開しています。反面、毎年のことではありますが、ご利用者もウキウキとされ春が近づいているんだなと、感じています。季節の変わり目には、心身の調子を崩す方も増えますが、普段とは違う行動をされたり、高揚感を抑えきれずに活発になる方もおられます。

　ふれあいの杜では、バスで公園に出かけたり、お楽しみ会の企画をしたりと、徐々に行事を活動的にシフトしています。帰園され、バスから降りて来られたご利用者に

「どうだった？」

　と聞くと、満足そうに

「楽しかった！」

　微笑ましく思うと同時に、ご利用者の笑顔が増えていることを感じています。

　先日から久しぶりにギターを弾き、アニメソングなどをご利用者と一緒に歌っています。柔らかな日差しを受けながら、こんなほっこりした時間を、あたりまえのように過ごせる、そのことに感謝です。

## 春のちぎり絵、大好評

石塚恒子

　ハンドクラフト室では、ちぎり絵、ぬり絵、絵を描いたり、フェルトでマグネットを作ったり、皆さんが自分のやりたい事を楽しんでいます。

　たとえば、Tさんは画集を見ながら丁寧に模写を。もくもくと地道に、静物画に挑戦中。

　もう一人のTさんも人物画。丸い顔をたくさん楽しそうに描いています。

　またKさんは、ペットボトルのキャップにフェルト、リボンなどでかわいいマグネットをたくさん作られ、今はぬり絵を楽しんでいます。

　ちぎり絵は、四人でおしゃべりしながら楽しく。

「温泉卵がおいしかった」

「煮物が良かった」

「今日のお昼は何々……」

誕生会などのイベントの話も。自分のペースで張りたいところにペタペタ……と。

　最近は、春らしいつくし、福寿草、ふきのとうのちぎり絵を何枚も作り、事務所前に展示中です。

　カレンダーにするのを目標に、楽しくがんばっています。

## クリスマス会

**藤田朋和**

毎年ご利用者の皆さんが楽しみにしてくれているクリスマス会！

「劇団ふれあい」のみんなでたくさん練習して、クリスマス会当日を楽しみに待っていました。

ところが、その直前に感染症陽性の方が出て、急きょプログラムが変更となり、演劇は中止に！オンラインによる各ユニットへのライブ配信となりました。

お祈りの後に「赤鼻のトナカイ」の音楽に合わせ、サンタとトナカイは一生懸命ダンスを踊りました。

久しぶりに全員が集う予定でしたが、各ユニットでの実施となったので、サンタとトナカイはいつも以上に、一人一人に気持ちを込めてプレゼントを配りました。

次回はみんなで一緒に出来るように、楽しみに待っていてください。

## 鬼は外！福は内！

**駒崎勝美**

赤鬼に扮した私にめがけて、

「鬼は外！」

と、新聞紙を丸めて作った大きな豆を、拾っては投げ、拾っては投げが繰り返されました。

皆からは、今まで見たことのないような満面の笑みと歓声が、部屋中に響き渡りました。

一方、私は

「鬼もタジタジ」

という感じで、もう逃げるのが精一杯……お面の下は大汗と息切れ！

でも、お面を通して、皆の笑顔を見ることが出来て、本当に良かった。

福を呼び込んで、健康に過ごせることを願っています。

## 会話を楽しみながら

**石塚清行**

二月より活動が再開し、自由散策班もやっと外に散歩に出られるようになりました。

遠くに雪をかぶった富士山や、道路脇に咲いている梅の花を見ながら、季節を感じて歩いています。

道端に黄色のタンポポの花が咲いていた時には、座り込んで花に話しかける方の姿も見られました。

猫を見つけて

「可愛いね」

とか

「富士山きれいだネ」

などと、ご利用者が話しかけてくれます。

すれちがう近所の方と、あいさつしたり出来るご利用者もいて、会話を楽しみながら散策活動の散歩を楽しんでいます。

## これからも

**松本佑太**

昼夜で気温差が激しくなり、体調管理が大切な日々が続いています。コロナウイルスやインフルエンザの感染もありましたが、長期的に続いたり重症化したりすることもなく、収束することが出来ました▼今後もコロナやインフルエンザ等の感染症対策を継続し、ご利用者が健康で元気に生活できるように支援していきます▼ここ数年我慢の期間が続きました。少しづつコロナ以前の生活に戻りつつはありますが、その頃以上に楽しめる生活にしていければと、思っています。よろしくお願いします。

**編集後記**✍／少しづつ外に出かけるイベントが増えて、新しいチャレンジも！また楽しいお写真をお届けしたいと思います。（岡田）